



MESSAGE NOTES

場所を整える

ロイド・フラハティ

1. クリスマスのための準備をする

賛美歌『もろびとこぞりて』はアイザック・ワッツによって書かれました。この賛美歌はイエス様が来られることを祝っています。英語版の歌詞はこう始まります。「世界に喜びを！主は来られた。この地に王を迎えよう。全ての人の心に彼のための場所を整えよう。そして天と地は歌う。」

この場所を整えるというフレーズは、私たちの人生においてイエス様を受け入れる準備をすること、そしてオープンであることの必要性を詩的に表現しています。

2. 場所を作る

ルカによる福音書 2:7 男子の初子を産んだ。そして、その子を布にくるんで飼葉桶に寝かせた。宿屋には彼らのいる場所がなかったからである。

宿には彼らの居場所がなかったので、マリアはイエス様を飼い葉桶に寝かせました。この言葉は、すべての人々がイエス様のために心と人生に場所を作るよう呼びかける言葉としてよく使われます。

3. 耳を傾け、心の扉を開けよう

ヨハネの黙示録 3:20 見よ、わたしは戸の外に立ってたたいている。だれでも、わたしの声を聞いて戸を開けるなら、わたしはその人のところに入って彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。

このみことばはよく、自分の心と人生をイエス様を開くようにという招きとみなされます。しかし、衝撃的なことに、それはイエス様との関係が冷え切ってしまった人々への呼びかけでもあります。これはイエス様を自分たちの生活から置き去りにしていたラオディキア教会に宛てた手紙として書かれました。

クリスマス・シーズンは、すべての人にイエス様を分かち合うことができる、一年で最も良い時期のひとつです。私たちの心と生活の中に、イエス様がすべての人の主となるための場所を作りましょう。